

貸 借 対 照 表

(令和3年3月31日 現在)

樽見鉄道株式会社

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
《資産の部》		《負債の部》	
流動資産	974,452,813	流動負債	3,242,905,009
現金及び預金	301,136,987	短期借入金	18,206,913
未収運賃	10,177,655	前受運賃	5,623,820
未収金	652,534,757	未払金	554,464,796
貯蔵品	8,637,321	前受金	2,660,000,000
前払費用	1,932,421	預り金	4,146,480
前払金	3,440	未払法人税等	463,000
その他の流動資産	30,232		
固定資産	2,503,432,674	固定負債	255,346,138
有形固定資産	2,484,246,974	長期借入金	217,250,000
土地	7,358,468	車両修繕引当金	9,100,000
建物	1,612,164	退職給与引当金	28,996,138
構築物	132,596,709		
車両・運搬具	3,245,302	〔負債の部合計〕	3,498,251,147
機械装置	10,471		
工具・器具・備品	86,837	《純資産の部》	
建設仮勘定	2,339,337,023	株主資本	△ 20,365,660
		資本金	100,000,000
無形固定資産	291,206	資本剰余金	50,000,000
電話施設利用権	6	その他資本剰余金	50,000,000
電話加入権	291,200	利益剰余金	△ 170,365,660
		その他利益剰余金	△ 170,365,660
投資等	18,894,494	繰越利益剰余金	△ 170,365,660
投資有価証券	50,000		
前払保険料	18,844,494	〔純資産の部合計〕	△ 20,365,660
資産の部合計	3,477,885,487	負債・純資産の部合計	3,477,885,487

個別注記表

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

- ① 棚卸資産の評価基準および評価方法
貯蔵品 先入れ先出し法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産 定率法、取替法
② 無形固定資産 定額法
③ 繰延資産 定額法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

- ① 退職給与引当金 従業員の退職金の支払いに備えるため、税法基準による累積限度額を計上しております。
② 車両修繕引当金 車両の定期的修繕に備えるため、車両毎に見積額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

- ① 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 事業年度末日における発行株式の種類および数 普通株式 3,000株
(2) 事業年度の末日後に行う剰余金の配当 該当なし

3. その他の注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額 395,983,712円
(2) 無形固定資産の減価償却累計額 144,000円